

富山市

vol.50

ファミリー・サポート・センターだより

～協力会員（ご夫婦）のご自宅にて～



ご夫婦で協力会員のNさんが、ご自宅で姉弟二人の預かりの援助活動を行っている様子です。

下のお子さんは、ご主人のことが大好きだそうです。お姉ちゃんも自分の家にいるかのようにリラックスして過ごし、楽しんで遊んでいます。

ご夫婦お揃いでの協力会員さんも募集中です！



こんなサポートをしています!

ファミリー・サポート・センターでは保護者の方の困った状況に合わせて、協力会員の方々がいろいろなサポートをしています。ちょっと助けてほしい時、気軽に声をかけてください。

援助活動の様子

育児の手伝い

お母さんが家事をしている間、双子ちゃんのお世話や見守りをしています。



お母さんが赤ちゃんのお世話の間、お姉ちゃんを見守りながら、一緒に遊んでいます。



自身のスキルアップのためにぜひ参加しましょう!

令和4年度 講座・講習会のお知らせ

子育てサポート講座

子育てに関する最新の知識や技術を習得できます。1講座から受講できます。時間は14:00～15:30、場所は、CiC3階学習室1・2・3です。
※申し込みは申込書を郵送またはFAXしてください。電話での申し込みもできます。

月日(曜日)	内 容	月日(曜日)	内 容
5月18日(水)	子どもと絵本(仮) 朗読家 鈴木 優子 氏	6月22日(水)	子どもにとっての遊びとは～遊びは「心の栄養」～ 前私立保育園長 青井 陽子 氏
5月25日(水)	子どもにとっての遊びの大切さとその関わり方 富山国際大学こども育成学部 准教授 石倉 卓子 氏	6月29日(水)	手作りおもちゃで子どもと遊ぶ 富山短期大学幼児教育学科 教授 中山 里美 氏
6月1日(水)	子どもの体の発達と病気について 富山市民病院小児科 久保 勝之 氏	7月13日(水)	ファミリー・サポート・センター会員及び 子育てボランティアについて説明と体験談
6月8日(水)	乳幼児の事故とAED講習 日本赤十字社富山県支部 幼児安全指導員 上田 永子 氏	7月20日(水)	子どもと良い関係を作る“前向き子育て”を知ろう 富山短期大学幼児教育学科 准教授 嶋野 珠生 氏
6月15日(水)	子どもの心によりそって 富山市子育て支援センター家庭教育相談員		

救命救急講習会

時間は、10:00～11:30です。講習会終了後「救命講習受講証」をお渡しします。
※6月8日(水) CiC学習室 時間は、14:00～15:30です。

回	月日(曜日)	会 場	回	月日(曜日)	会 場
1	4月26日(火)	西田地方地区センター	6	9月2日(金)	大久保ふれあいセンター
2	5月9日(月)	熊野地区センター	7	10月22日(土)	柳町地区センター
3	6月8日(水)	CiC学習室1・2・3	8	11月9日(水)	五福地区センター
4	7月26日(火)	豊田地区センター	9	12月1日(木)	岩瀬地区センター
5	8月18日(木)	山室地区センター	10	2月19日(日)	婦中ふれあい館



※新型コロナ感染状況によっては、講座・講習会を中止することがあります。

保育施設や小学校への送迎



保育施設に迎えに行き、お母さんが待つ自宅へ送ります。



小学校に迎えに行き、学童保育施設へ送ります。



援助活動の報告書から

協力会員が毎月提出される活動報告書の記録の中から、エピソードをご紹介します。

車の中で、学校であった出来事を話してくれます。今日は、給食の話や神通川の話をしました。「富山の学校給食はおいしい」と話してくれました。

(小学生 習い事送迎)



「ずいぶん背が伸びたな」と思っていたら、身長はあと2cmで私と同じに…きっともう数カ月で私より大きくなるだろうな。

(小学生 習い事送迎)



お気に入りのミニカーを並べたり、走らせたりして楽しく遊びました。お昼ご飯を、ひとりでもぐもぐ上手に食べることができました。午後からは、眠たくなってビデオを見ながらゴロゴロしていましたが、じいじに抱っこされ、頭をさわりながら眠りました。

(2歳8か月 母用事の時の預かり)



補償保険について

相互活動を安心して行うため、万が一の事故に備え、富山市が「サービス提供会員傷害保険」「依頼子供傷害保険」「賠償責任保険」の3つの保険に加入しています。

- 「サービス提供会員傷害保険」とは、協力会員が援助活動中や自宅と当該施設への往復途上において事故により傷害を被った場合に補償されるものです。
- 「依頼子供傷害保険」とは、依頼会員から援助活動の依頼を受けた子どもが援助活動を受けている際に、思いがけない偶発的な事故により傷害を被った場合に、協力会員の過失の有無に関わらず補償されるものです。

	依頼子どもの場合	協力会員の場合
事故事例	椅子に座っていたところ、床に落下し、頭を打撲した。	雪の日の援助活動中、滑って転倒して手首を捻挫した。
	協力会員宅の猫に顔をひっかかれ、傷ができた。	子どもを抱き上げたとき、ぎっくり腰になった。
	協力会員の車のドアで指を挟み、内出血を起こした。	子どもを送る際に路上で転倒して、骨折した。
	預かり中、おもちゃを持ったまま転び、口の中を切った。	子どもの頭が口に当たり、前歯を破損した。

- 「損害責任保険」とは、協力会員が援助活動中、子どもや第三者の身体又は財物に損害を与えたことにより、法律上の賠償責任が生じた場合に、負担する賠償金額を補償するものです。

※3つの保険の他に、お見舞金制度があります。これにより依頼子供の加害事故、活動に起因した熱中症、感染症（インフルエンザやノロウイルス、新型コロナウイルス）、車での送迎中の事故についてお見舞金が支払われます。

お見舞金の支払い事例

- 協力会員やその家族・依頼子供が、相互活動が原因で感染症に感染した。
- 依頼子供が協力会員宅のものを誤って壊した。
- 協力会員が当て逃げに会い車を傷つけられた。

補償保険の対象になるのは、富山市ファミリー・サポート・センターが把握している援助活動に限られます。援助活動について、(日時等)必ず連絡してください。



全会員の皆さんへ

- 新年度になり、住所や電話番号など連絡先、お子さんの通園・通学先、家族構成等、登録した内容に変更がありましたら、ファミリー・サポート・センター本部に必ず連絡してください。
- 郵便物が宛先不明で返送され、連絡がつかない方は、退会とさせていただきます。
- 地域の子育てを支えてくださる協力会員が、まだまだ必要です。
援助が必要な方、援助活動に協力できる方や興味をお持ちの方がおられましたら、ご紹介ください。
ファミリー・サポート・センターをPRさせて頂ける場所や機会も随時募集しています。

協力会員の皆さんへ

- 救命救急講習会を受講していない方、前回の受講から3年以上たった方は、安心安全な援助活動を行うため令和4年度に受講してください。
- 自家用車で送迎サポートをしている方は、「私有車・運転者登録申請書」の提出をしてください。
- 活動報告書の提出期限は、活動日の翌月5日までです。提出が遅れる場合はファミリー・サポート・センター本部に連絡をしてください。

依頼会員の皆さんへ

- 事前打ち合わせ後は、協力会員に直接依頼することができます。援助活動の依頼をした場合、日時、内容等をセンター本部に連絡してください。
- 毎月決まっている援助活動でも、翌月の予定をお知らせください。
- 連絡がない場合は補償保険が適用されませんので、ご注意ください。

お子様が対象外になられる方へ

- ファミリー・サポート・センターの援助対象は小学6年生までです。お子さんが3月に小学校を卒業された方は、4月1日をもって自動的に退会となります。
依頼会員の方で、お子様が対象外となる4月から協力会員として登録変更を行い、援助活動に参加されませんか？ 今すぐに援助活動ができなくても結構です。お子さんの手が離れたときに「やってみようかな」と思われる方の登録の変更をお待ちしております。



編集後記

新型コロナウイルスは変異しながら感染を広げています。マスクの着用や手洗い、三密（密閉・密集・密接）の回避などの基本的な感染対策を行い、安心安全な援助活動ができるよう配慮をしましょう。

行動の制限はありますが、何か楽しめることを見つけてストレスをためないようにし、免疫力を高めていきましょう。活動において、不安なことや心配なことなどがありましたら、センターにご相談ください。

お問い合わせ

富山市ファミリー・サポート・センター

本 部	富山市新富町一丁目2番3号	C i C 4階	TEL (076)432 - 7212
			FAX (076)444 - 1238
大沢野窓口	大沢野行政サービスセンター	地域福祉課内	TEL (076)467 - 5830
大山窓口	大山行政サービスセンター	地域福祉課内	TEL (076)483 - 1214
八尾窓口	八尾行政サービスセンター	地域福祉課内	TEL (076)455 - 2461
婦中窓口	婦中行政サービスセンター	地域福祉課内	TEL (076)465 - 2114

